

2019・中学校「サイド・トラック：走るのニガテなぼくのランニング日記」

□主人公のジョセフは中学一年生で、ADD(注意欠陥障害)の傾向があります。ADDのジョセフは、集中できない、気が散ってしまう、話を聞いていない、心配ばかりしている、いつも不安を感じている子です。

□私はジョセフのことが、理解できます / すこし共感できます / なんとなくわかります / わかりません。

なぜなら だからです。

□私は登場人物の中で、○○○○○が 共感できました。 / 好きになりました。 / 自分に似ているなと思いました。

なぜなら だからです。

□でも、 なところは 好きになれません。 / 理解できません。 / 私とは違うなと思いました。

□クロスカントリーチームの人たちは だと思いました。

もし私がチームメイトなら

と 感じました。 / 思いました。

□私は一番 好きな / ドキドキした / ひきこまれた 場面は で、

○○○○○ が 共感できました / 好きになりました / スカッとした / 印象的だった / 興奮しました。

なぜなら だからです。

□私がジョセフの 行動 / 考え方 / 言ったこと で一番 違和感を感じた / おどろいた / 悲しくなった 場面は、
です。

というところが、私には 理解できなかった / 共感できた / 新鮮に感じました。

□この物語を読み終えて、ジョセフのような ADD(注意欠陥障害)の傾向がある人は、
と 感じました。

もし身近に ADD の傾向がある人がいたら、

だと、あらためて / 強く / 心から / 深く / 具体的に 考え / 思い / 認識し / 理解しました。

□この本を読むまで、ADD や ADD の傾向がある人について、あまり考えたことがなかった / よく知らなかった / 身近に感じたことがなかった / 自分と重ねて考えたことがなかった / 重要だと思ったことがなかった けれど、

これからは だと考え / 思いました。

□私はこの物語を読んで、お互いを理解すること / 自己ベストをめざすこと / 最後までやめないこと /

一緒にがんばる仲間がいること / 小さなことを積み重ねること は、大切 / 必要 / 重要だと思いました。

なぜなら だからです。